

講座日程

①	東京 4/21 京都 4/28 11:00~16:30	グループワーク&レッスンI エンゼルケアの手順と技術 大垣麻里 株式会社プリエール 湯灌士	これまで習慣的に行われてきた「漏液防止のための詰めもの」などの死後処置は、その後どのような状態にあり、ご家族がそれをどのように受けとめているものなのでしょうか。ご家族に寄り添うケアを行うためにそこを明らかにし、遺体の変化や医療行為後のケア技術(ルート類除去部位のケアや滲出液への対応など)を具体的に学んでいただきます。
②	東京 5/12 京都 5/26 11:00~16:30	グループワーク&レッスンII エンゼルメイクの手順と技術 大垣麻里 株式会社プリエール 湯灌士	基本的なエンゼルメイクから、男性へのメイク、黄疸症状の方へのメイクなどをグルプレッスンを通して体験し、学んでいただきます。そのほか、綿花を用いて顎を開ける方法やケアに流用できる生体用化粧品の知識など、ほかでは得ることの出来ない、実践者ならではの方法やアイデアが惜しみなく紹介されます。
③	東京 6/9 京都 6/23 13:30~16:30	説明できるエンゼルケア 小林光恵 作家・エンゼルメイク研究会代表	死後の身体変化を踏まえた遺体管理法を取り入れ、保清や身だしなみの整えを基本として、ご家族の意向に寄り添う「エンゼルケア」。ご家族の思いを知るには「声かけ」と「説明」を行う必要があります。一方的にケアを提供するのではなく、コミュニケーションを伴ったエンゼルケアのあり方を、事例や具体例に触れ、学んでいただきます。
④	東京 7/7 京都 7/21 13:30~16:30	死のかかわりから、なにを学ぶか 岩瀬博太郎 法医学者・千葉大学法医学教室教授	法医学とは解剖をすることが目的ではなく、人のいのちを大切に守るために行うもの。そのようなスタンスで数々の遺体に接してきた経験を持つ専門家から、遺体現象に関するお話や、「死とはなにか」、「医療者としての死への援助のあり方とはなにか」、「医療が死にかかわる意味」をお聞きする、貴重なプログラムです。
⑤	東京 8/4 京都 8/25 13:30~16:30	特別講座 看取る心 看取る言葉 沼野尚美 ホスピスチャプレン・カウンセラー	ホスピスチャプレン・カウンセラーとして、数多くの患者さんやそのご家族の「心のケア」を担当された経験から、さまざまな看取りの場面における援助のあり方を熱く、やさしく、楽しくお話しいただくあつという間の3時間です。先生の心、言葉、まなざし、佇まい、エネルギーのすべてを感じ、癒され、ケアへの力を養ってください。
⑥	東京 9/8 京都 9/29 13:30~16:30	遺族の目線から考えるエンゼルケアとエンゼルメイク 上野宗則 「エンゼルメイク・アカデミア」代表	エンゼルケアとは看取りに立ち会う専門職という立場で行う死後ケアのあり方です。それによって、患者さんやご家族、医療者自身にも何らかの意味をもたらしてくれるものであってほしいと思います。遺族の目線から考えるエンゼルケアとエンゼルメイクの意味について、独特の死生観を交えながら資料満載でお話しします。
⑦	東京 10/13 京都 10/20 11:00~16:30	エンゼルケア事例報告 看護師の視点から考えるエンゼルケア ランチ&カフェをともに スローデス・カフェでつながろう エンゼルケアへの小さなエール 看護師にとってのエンゼルケア	看護師にとって人の死にかかわることはどのような意味を持つのでしょうか。それを同じ志を持つ仲間たちの声に耳を傾け、自分自身の心の内に向き合い、問い直しをする一日です。エンゼルケアを実践されている看護師による事例報告、カフェのような雰囲気の中、死について語り尽くすWS「スロー・デス・カフェ」、そして、主催者からささやかなエールとして「看護師が最期にできること」をお話しする盛りだくさんの内容。ランチとケーキも付いています。